

KKE Vision 2018 OSAKA

2018.11.30 (金)

open 13:00 start 14:00
コングレコンベンションセンター

技術の 社会化を 目指して



構造計画研究所 大阪支社は 1965 年に開設し、「工学知（エンジニアリング）」をベースに重要な地方拠点として日々活動しています。

「エンジニアリング」という言葉は「社会性を持った技術」とも表現できます。

「技術」は「社会」に適切に組み込まれることでその効果を発揮しますが、その際に重要なのは、

「どの技術を、どんな形で、どのように社会に織り込めば最大限の効果を生み出すことができるのか」という点です。

本年の KKE Vision では、「技術の社会化を目指して」というテーマのもと、技術に社会性を持たせるための方策を皆さんと共に考える場にしたいと思います。ご来場を心よりお待ちしております。

2018 年 11 月 吉日

株式会社構造計画研究所 KKE Vision 2018 事務局一同

14:00-14:30

主催者挨拶 株式会社構造計画研究所 取締役副社長 澤飯 明広
ご来賓挨拶 関西経済同友会 代表幹事 りそな銀行 副会長 池田 博之氏

14:30-15:45

特別講演1 大震災の起きない都市を目指して

日本学術会議では「大震災の起きない都市を目指して」との提言を 2017 年 8 月に発表しています。現在の我が国のように、非常に高密度の建物や機能が集中し多くの人や組織が集まっている都市では、一旦大地震に遭遇すると社会システムの崩壊なども含めて悲惨かつ甚大な震災となりえます。これを防ぐためには、ハード的な対策とともにソフト的な対策も含めた事前の対策が必須です。都市の将来を見通して、事前に何をなすべきかについて講演します。



東京工業大学 名誉教授
日本免震構造協会 会長
元・日本建築学会 会長

和田 章氏

16:15-17:30

特別講演2 数理工学：社会を支える数学 ~最先端数理工学の将来~

実世界を対象にした社会を支える数学である「数理工学」の概要を紹介いたします。まずはじめに、データ駆動型数理モデリングや非線形時系列予測など、近年の数理工学の発展について解説します。続けてその具体的な社会への応用事例、例えば、癌などの疾病や複雑システムの故障を事前に予測する動的ネットワークマーカー、経済・電力網や地震などのビッグデータ解析、AI（人工知能）や脳型コンピュータの今後の方向性などに関して説明します。



東京大学 生産技術研究所 教授

合原 一幸氏



原点展示 (KKE Vision2017)

当社創業時の構造設計への取り組みをはじめ、地震シミュレータと VR 技術を組み合わせた体感型展示など、当社の歩みから最新技術までを展示いたします。
この機会に、ぜひお立ち寄りください。

* 展示内容の最新情報は順次、公式サイトにて更新します。



地震シミュレータと VR 技術

展示

13:00-16:15

申込方法

- ・セミナーの受講には**事前の登録**が必要です。
- ・下記**公式サイト**にてお申し込みいただけます。
- ・ご登録が完了した方には受講票を送付いたします。
- ・当日は**受講票とお名刺 2 枚**をお持ちください。

KKE Vision 2018 の参加登録・詳細はこちら

<https://kkevision.kke.co.jp>



ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

<http://www.congre-cc.jp>

〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1

グランフロント大阪 北館 B2F



【JR】

大阪駅より徒歩 3 分

【地下鉄御堂筋線・阪急】

梅田駅より徒歩 3 分

【阪神】

梅田駅より徒歩 6 分

お問い合わせ

KKE Vision 2018 事務局

* 事務局運営は、株式会社ビッグビートに委託しております。

TEL <受付時間 平日 10:00 - 18:00 (土日祝休み)>

03-3222-8949

E-mail

kv2018@event-site.info